

一般社団法人全国木造建設事業協会（全木協）との災害時応援協定の概要

1 協定名 災害時における応急仮設木造住宅の建設に関する協定

2 相手方 (一社) 全国木造建設事業協会
代表者 理事長 大野年司氏
(一社) 全国工務店協会会長

3 協力内容 応急仮設木造住宅の建設

4 協力の実施

(1) 県から要請を受けたとき、全木協は会員である住宅建設業者を斡旋
(窓口：全木協福井県協会)

(2) 斡旋を受けた住宅建設業者は、県の要請事項に基づき、応急仮設木造住宅を建設

5 協定締結の効果

・複数の団体と協定を結ぶことで、仮設住宅建設時の選択肢が増える。

(H9. 3. 31 (一社) プレハブ建築協会と協定締結)

・地元工務店が施工、地域建材店から県産材を含む関連資材を購入するため、被災地域の復興、復旧を側面的に支援する。